

シリーズ菊池遺産 ⑮

菊池隆定公墓

上水次区に3基の古塔の墓があり、五輪塔や宝篋印塔を寄せ集めて作られています。中央の高い伽藍塔が菊池隆定の墓で、左右の五輪塔は、隆定の兄長野太郎隆長と弟砥川三郎秀直の菩提塔といえます。隆定は第6代菊池隆直の第2子で、第7代です。

文治元年に武者所となり、鹿本町上高橋の高橋八幡宮、菊鹿町内田の宇佐八幡宮、鹿本町庄の米島八幡宮、本市の産神社などを建立して領民のために尽くしましたが、56歳で亡くなっています。

また付近には、自然石に梵字を彫刻した古碑がありますが、神尾城主村上外記の墳墓といわれています。



認定番号第ふるさとH 22 - 12号
推薦者 上水次区

菊池川の源をなす菊池渓谷は、うっそうとした天然生広葉樹で覆われ、その間をぬって流れる伏流水は、大小さまざまな瀬と淵と滝をつくり、その変化に富む溪流と美しい森林とがおりなす姿は絶景です。渓谷は天然クーラーと称され、夏の平均水温は14度と低く、身を切るような清流は避暑地として最適です。渓谷沿いは小鳥のさえずりを聞きながら野鳥の観察もできます。秋には溪流に映える紅葉がすばらしく、春は新緑、冬は全山に霧氷の花が咲くなど、四季を通して訪れる人々の心を和ませるところです。また日本名水百選、熊本の自然百選、くまもと緑の百景などにも選定されています。



認定番号第特別H 22 - 1号
推薦者 菊池観光協会

人権同和教育シリーズ ⑦⑤
菊池南中学校3年
上田真帆さん

障がいについての知識
正しい知識を持って正しい行動をするという事を障がい者の人の勉強をした小学生の頃に学びました。その時の学習では、障がいの事についてや、障がいのある人と出会い、仕事を手伝うなどさまざまな学習をしてきました。

その中で一番心に残っている事は、障がいのある人々の職場「ひまわりの会」に行った事です。私の家からとても近く、障がいのある人もよく会っていましたが、その頃はまだ学習をしていなかったので、心の中に差別心がありました。

そして、小学生の時にひまわりの会へ仕事のお手伝いをしに行った時に、クラス全員で頑張った時に、クラス全員で作りました。その後、クラス全員で頑張った時に、今日この手伝った物は、合計でいくら分でしょうか」という質問が出て、教えてもらった額は、私たちが想像するよりも安くこんなにみんな働いても、もらえるお金はとも

少なく障がいのある人の仕事の大変さを知りました。
このように障がいのある人と交流をし、私の中の差別心も少なくなりまし。交流すること、障がいのある人はどんな所が障がいなのかという事も分かりました。全員の障がいのある人と交流した時には、目が見えなくても周りの音を聞いて、ちゃんとパレーなどもされていきました。そのような障がいを抱える人の苦勞などを勉強し、少しずつ正しい知識を持ちました。

学習を終えても、ひまわりの会に家の近い私は、よく障がいのある人と会っていました。でも私には差別心はなく、すれちがった時はあいさつをしたりしていました。中学校に入り、友だちもたくさんでき、家に友だちを呼んだ時ひまわりの会の前を通りました。友だちから、「ここは何」と聞かれて、障がいのある人たちが仕事をされる所だと言うと、友だちはうなずきながらもあまりい

い顔をしていませんでした。そしてこの時に、やっぱり私たちは小学校の頃学習しているから差別はしません、友だちだけではなく今の社会で正しい知識を持つ人は少ない事が分かりました。そして、私にもできなかった事がありました。友だちがいい顔をしなかった時に、正しい行動をしなかった事です。正しい知識を持っていても、行動する事はとても難しいことだと強く感じました。

今の社会でも、バリアフリーなど障がいのある人に対する思いやりを感じられる所も多くなっています。ですけど、お店の入口に近いからという理由で、車いす専用駐車場の所に車いすでもない人が車を停めている人を見る事があり、その車には小さい子が乗っていたりします。

これから、このような小さい子に間違った事を覚えてもらわないためにも、私自身が正しい知識を生かして、正しい行動ができるように、頑張っていきたいと思っています。

菊池夢美術館情報

問い合わせ先 菊池夢美術館 ☎0968 (23) 1155

第7回 女性の手しごと展
期 間 11月15日(火)まで

8人の女性作家の作品展示・販売を行います。恒例になりましたこの「手しごと展」には、女性ならではのきめ細やかな作品が所狭しと展示されます。県の伝統工芸展に入賞された人の作品も数多くあります。ぜひお越しください。



夫婦の手紙・絵手紙展
期 間 11月19日(土)～平成24年1月31日(火)

※11月の休館日はありません。

わいふ一番館だより

問い合わせ先 わいふ一番館 ☎0968 (24) 6630

菊池郡市難病患者と家族の作品展

菊池にじの会 歌野ひとみ
期 間 11月6日(日)まで

原因不明、治療法不明の難病患者の人々が、不安と苦難の闘病生活の中で頑張って作った作品の展示会です。どうぞ見に来てください。

わたしの器たち

増永京子
期 間 11月8日(火)～11月20日(日)

陶芸を趣味に持つ仲間と、始めたばかりの絵手紙とのコラボ展です。絵手紙教室の仲間に協力していただき、楽しい展示になれば幸いです。

第2回まちかど資料館企画展

菊池市内の記念碑・顕彰碑の拓本展
期 間 11月27日(日)まで

古くからある菊池市の貴重な石碑を拓本にして展示しています。書は体を表し精神を映すと聞きます。歴史ある碑文に込められた万感の想いを感じ取ってください。



ふるさと緑の便り
菊池グリーンツーリズム
問い合わせ先
きくちふるさと水源交流館
☎0968(27)0102

◆郷土料理の祭典・食の文化祭
地域の味を持ち寄り、展示・試食・意見交換を行う美味しいイベント「水源食の文化祭」。婦人部やグループなどが地域の味や創作料理を持ち寄る文化祭は今年で7回目。昨年は14団体が参加し、46品もの料理で会場は華やかに彩られました。

今年も水源のおばあちゃんたちの郷土料理教室も開催します。一般の参加者は、全ての料理が試食できます。地域の食を見つめる文化祭に参加しませんか？

と き 11月27日(日)
午後1時～午後3時

と こ ろ きくちふるさと水源交流館

一般参加料 500円
※郷土料理教室は中学生以下の参加は無料です。

韓国発見シリーズ ②
こんにちは金です

韓国では、約286の苗字(2000年・統計庁)が使われている。韓国の苗字は三国時代(紀元前1世紀～7世紀)に中国の氏姓制度を借用し、高麗時代(918～1392年)から系図を作って苗字が固定し始めたと言われている。韓国の苗字は大部分が一音節で成り立っているが、二つの音節になる場合もある。一番多い4大苗字は、金・李・朴・崔で、これらは人口の約半分を占める。10大苗字(金・李・朴・崔・鄭・姜・趙・尹・韓・林)になると人口の約54%を占めることになる。

しかしこの時代の苗字の使用は、ほんの一部の上層階級に限られ、貴族階級でも苗字を持たない人が多かった。また中国留学生や貿易商人など外国との交流が多い階層がまず使い始めた。その後、高麗文宗の時(在位1046～1083年)、苗字がない人は科挙に合格する資格がないという封疆制度が施行された時から、苗字が支配階層に本格的に普及されたと思われる。

朝鮮末期まで苗字を持たない人口が全体の70%位だったとい

う説があるが、朝鮮後期の帳簿、戸口目録、水原城築造の時の賃金労働者記録、訴訟文献などを調べると、一般平民はもちろん、奴婢も苗字を持っている場合があったと言った。

このように、韓国では10大苗字が人口の半数以上を占めるので、日本のように苗字だけで呼ぶより、フルネームで呼ぶのが一般的だ。また韓国語敬語法により、上司と話す時は上司の名前に肩書きを付けて呼ぶのが礼儀だ。例えば「金社長様」というふうになる。

また韓国では、結婚しても妻はそれまでの苗字を使う。しかし子どもたちは父親の苗字を名乗る。それで家族の中で母親だけが苗字が違うことになる。

名前において男子の名前に使われる漢字は、哲・俊・亨・浩・虎・炳・洗・載・勳・泰・元などが多く、女子の漢字は、瑛・英・淑・喜・賢・珠・恩・蓮などがある。

韓国人の名前は苗字一つと名前二つの漢字で成るのが一般的なので、名前の仕組みに慣れて、ぜひ呼んで頂きたい。



菊池市役所 国際観光マネージャー 金 相廷さん